



UEDA CITY



2020年度
上田市職員採用案内

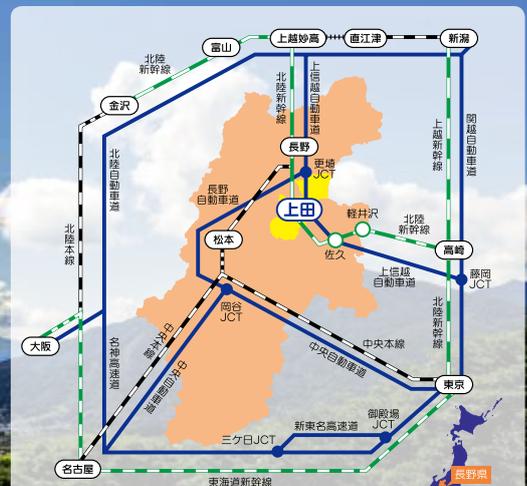
未来への挑戦

上田市は日本のほぼ中央、長野県の東部に位置する人口約158,000人の「長野県第3の都市」です。年間の平均降水量が約900ミリメートルという少雨乾燥地帯の気候特性のため、年間通じて晴天率が高いことが特徴です。

また上田市は、北陸新幹線上田駅やサントミュージーゼなどの充実した「都市機能」、戦国武将真田氏をゆかりとする「歴史文化」、菅平高原や美ヶ原高原などの豊かな「自然環境」に恵まれています。

昨今、少子高齢化や人口減少、AIなど技術革新の進展を背景に社会情勢は急速に変化しています。市役所の職員にはこれまでの「当たり前」によらない、新しい発想や手法による行政経営が求められています。自然や歴史、都市機能が調和した上田市には、これらの地域資源を活かしたまちづくりや、シティプロモーションの「チャンス」が広がっています。

また、市役所の職員は市民の皆さんの暮らしや学びといった「日常」を支えるために、住民票の発行から税金の賦課徴収、道路や水道のインフラ整備から保育所などの管理運営など、幅広い業務に携わります。業務の幅が広い分、皆さんの「学び」、「魅力」を活かせるフィールドが必ずあります。首都圏目線の「地方における若者の流出・経済の衰退」という未来予測に挑戦し、「上田市をもっと魅力的でにぎやかなまちにしたい!」「上田市民がより快適で安心して暮らせるまちにしたい!」という情熱とをもった皆さん、私たちと一緒にこれからの上田市を創造していきましょう。



上田市へのアクセス

上田市は東京から約190km、北陸新幹線で最速72分の距離という便利な場所に位置しています。

職務のフィールド

| | | | | | |
|-------------------|--|----------------|---|-----------------|---|
| くらし・環境 | | 福祉・保健医療 | | 産業・労働・経済 | |
| 主な内容 | 広報・広聴／住基・戸籍／住民自治／自治会／人権・多文化共生／生活安全／環境施策／リサイクル推進／ごみ減量／消費生活センター／市営住宅／上水道／下水道 | 主な内容 | 生活・障がい者・高齢者支援／介護保険／地域医療施策／健康施策／母子・精神保健／保健予防／国民健康保険／国民年金／子供家庭福祉／発達相談／産婦人科病院／保育園／支援センター | 主な内容 | 中小企業支援／次世代産業振興／中心市街地活性化支援／職業支援／雇用施策／観光施策／移住推進／農林水産業支援 |
| 主な部等 | 市民まちづくり推進部、生活環境部、上下水道局 | 主な部等 | 福祉部、健康こども未来部 | 主な部等 | 商工観光部、農林部 |
| 教育・文化・スポーツ | | まちづくり | | 財政・税務 | |
| 主な内容 | 教育施策／教育施設／生涯学習／文化財／公民館／図書館／博物館／美術館／スポーツ振興／体育施設／文化振興／文化施設 | 主な内容 | 都市計画／道路／河川／公園緑地／建築設計／建築指導／交通政策／空家対策 | 主な内容 | 予算・決算／契約／市税（賦課・徴収）／工事検査／公金管理／私有財産の管理 |
| 主な部等 | 教育委員会事務局、政策企画部 | 主な部等 | 都市建設部 | 主な部等 | 財政部、会計課 |

その他 政策研究センター、総務部、議会事務局、選挙管理委員会事務局、公平委員会、監査委員、農業委員会事務局

採用情報

令和2年度職員採用試験の予定

| 月 | 試験種類 | | | | | |
|-----|----------|-----------|----------|---------------|----------|-------------|
| | 日 | 大学卒業程度 | 日 | 短期大学・高等学校卒業程度 | 日 | 民間企業等職務経験者枠 |
| 5月 | 1日(金曜日) | 募集要項公表 | | | | |
| | 11日(月曜日) | 受験申込受付開始 | | | | |
| 6月 | 12日(金曜日) | 受験申込締切 | | | | |
| 7月 | | | 1日(水曜日) | 募集要項公表 | 1日(水曜日) | 募集要項公表 |
| | 12日(日曜日) | 第一次試験 | 16日(木曜日) | 受験申込受付開始 | 16日(木曜日) | 受験申込受付開始 |
| | 下旬 | 第一次試験結果公表 | | | | |
| 8月 | 中旬 | 第二次試験 | | | | |
| | 下旬 | 第二次試験結果公表 | 20日(木曜日) | 受験申込締切 | 20日(木曜日) | 受験申込締切 |
| 9月 | | | 20日(日曜日) | 第一次試験 | 20日(日曜日) | 第一次試験 |
| | 下旬 | 第三次試験 | | | | |
| 10月 | 上旬 | 合否結果通知 | 上旬 | 第一次試験結果公表 | 上旬 | 第一次試験結果公表 |
| | | | 下旬 | 第二次試験 | 下旬 | 第二次試験 |
| 11月 | | | 上旬 | 合否結果通知 | 上旬 | 第二次試験結果公表 |
| | | | | | 中旬 | 第三次試験 |
| | | | | | 下旬 | 合否結果通知 |

※スケジュールは変更となる場合がありますので、申込みにあたっては募集要項を必ずご確認ください。

採用試験実施状況

| 試験種類 | 試験区分 | 令和元年度 (令和2年度4月採用者) | | | | 平成30年度 (平成31年度4月採用者) | | | 平成29年度 (平成30年度4月採用者) | | |
|------------------------|-------------|-----------------------|--------------|-----------|------|-------------------------|-----------|------|-------------------------|-----------|------|
| | | 受験者 | 第一次試験 合格者 | 最終 合格者 | 倍率 | 受験者 | 最終 合格者 | 倍率 | 受験者 | 最終 合格者 | 倍率 |
| 大卒程度 | 一般事務(行政) | 169 | 110 | 31 | 5.5 | 152 | 27 | 5.6 | 153 | 26 | 5.9 |
| | 一般事務(化学) | 8 | 5 | 1 | 8.0 | 6 | 1 | 6.0 | 7 | 1 | 7.0 |
| | 一般事務(社会福祉) | 4 | 4 | 1 | 4.0 | 8 | 0 | - | - | - | - |
| | 一般事務(学芸員) | 14 | 5 | 2 | 7.0 | - | - | - | 16 | 2 | 8 |
| | 土木 | 6 | 6 | 1 | 6.0 | 5 | 2 | 2.5 | 9 | 2 | 4.5 |
| | 土木(追加募集) | 5 | 3 | 3 | 1.7 | 3 | 3 | 1.0 | - | - | - |
| | 建築 | 1 | 0 | 0 | - | 3 | 2 | 1.5 | 4 | 1 | 4.0 |
| | 電気 | - | - | - | - | - | - | - | 4 | 1 | 4.0 |
| | 保健師 | 10 | 6 | 2 | 5.0 | 9 | 1 | 9.0 | 10 | 1 | 10.0 |
| | 管理栄養士 | 13 | 4 | 1 | 13.0 | 11 | 0 | - | - | - | - |
| | 助産師 | 2 | 2 | 2 | 1.0 | - | - | - | 1 | 1 | 1.0 |
| 臨床心理士 | | - | - | - | 2 | 2 | 1.0 | 2 | 0 | - | |
| 短卒程度 | 保育士A | 14 | 8 | 7 | 2.0 | 15 | 4 | 3.8 | 13 | 5 | 2.6 |
| | 保育士B(実務経験者) | 29 | 7 | 2 | 14.5 | 25 | 4 | 6.3 | 18 | 2 | 9.0 |
| | 看護師 | - | - | - | - | - | - | - | 1 | 1 | 1.0 |
| 高卒程度 | 一般事務(行政) | 30 | 7 | 3 | 10.1 | 43 | 3 | 14.3 | 34 | 2 | 17.0 |
| | 土木 | 1 | 1 | 0 | - | 0 | - | - | 2 | 0 | - |
| | 建築 | 1 | 1 | 1 | 1.0 | 1 | 1 | 1.0 | 0 | - | - |
| | 保育園給食調理員 | 17 | 3 | 1 | 17.0 | 21 | 3 | 7.0 | 7 | 2 | 3.5 |
| | 学校給食調理員 | 21 | 11 | 5 | 4.2 | 28 | 4 | 7.0 | 14 | 5 | 2.8 |
| 舞台技術 | 1 | 1 | 1 | 1.0 | 3 | 2 | 1.5 | 6 | 2 | 3.0 | |
| 民間企業等 職務経験者枠 (※) | 一般事務(行政) | 37 | 18 | 4 | 9.3 | 57 | 5 | 11.4 | 23 | 5 | 4.6 |
| | 一般事務(社会福祉) | 2 | 1 | 1 | 2.0 | 2 | 0 | - | 0 | - | - |
| | 土木 | 0 | - | - | - | 2 | 2 | 1.0 | 0 | - | - |
| | 建築 | 0 | - | - | - | 3 | 2 | 1.5 | 0 | - | - |

※29年度実績はU・I・Jターン型民間企業等職務経験者枠の実績



望月大輔

福祉部
障がい者支援課

●平成31年度入庁

職種

一般
事務

Q1 志望動機を教えてください。

大学進学を機に地元である上田市を離れて関東で4年間生活をしました。地元を離れたところからとらえる機会が増えたことで、これまで当たり前だと思っていた上田市の気候風土や自然環境がとても心地よく、また魅力的であることに気が付きました。地元という愛着もありますが、この魅力をたくさんの人たちに伝えることで、上田市の発展に貢献したいと思い、上田市職員を志望しました。

Q1 現在の主な業務内容を教えてください。

現在は障がい者支援課に所属しています。主な業務は、障がいのある方が主体的に生活できるための相談・支援（ケースワーク）になります。障がいのある方一人一人が抱える問題に対して、最適な解決策は何かを考え支援を行っていくことは、私にとって毎日が新鮮でありやりがいを感じています。一方で、臨機応変な対応が求められる場面では経験不足を痛感することもあり、知識の習得や経験を重ねながら日々奮闘しています。

Q1 入庁前のイメージと実際のギャップについて

黙々と仕事をする堅苦しいイメージを漠然と持っていたのですが、実際はコミュニケーションが飛び交い、職員同士が相談や協力しながら仕事を行っていて、良い意味でイメージとは違いました。また今の業務内容もそうですが、ほかの部署でも、市民にとって何が最善か、より良い市民サービスのため何ができるかを常に考えて仕事をしていて、いわゆる

ルーティン的な仕事は想像よりも少ないという印象です。

Q4 職場の雰囲気について教えてください。

仕事の相談はもちろんですが、市役所生活の些細なことでも気軽に相談できる和気あいあいとした雰囲気です。就業時間外では部活動（職員有志で運営する体育系・文科系のクラブ活動）が積極的に行われています。このこともあってなのか、所属や年齢、職種の枠を越えての職員同士の交流が豊かで、風通しの良い職場であると感じています。

Q5 学生等への一言

市役所の業務は幅が広く、人事異動のたびに新しい仕事を覚えていく大変さがある一方で、このことを自身の成長に変えて、より良い市民サービスとして還元することができます。そして基礎自治体として、市民の暮らしに直接かかわることができるこそが市役所職員の一歩の魅力だと私は思います。

皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



松澤佑子

教育委員会事務局
学校教育課

●平成29年度入庁

職種

一般
事務



Q1 志望動機を教えてください。

大学時代を東京で過ごした中で、上田の美しい自然や人の温かさを改めて実感し、上田で働きたいと思うようになりました。

大学時代に学んだ教育や福祉のことを活かしつつ、子どもから大人まで多くの人の活動や生活を支える仕事ができればと思い市の職員を選びました。

Q2 現在の主な業務内容を教えてください。

現在は、教育委員会の学校教育課という課で、市内小中学校の健康診断の手配など、学校保健に係る仕事をしています。学校で感染症や熱中症の問題が発生した際には、養護教諭と相談しながら、子どもや教職員の安全安心を守るために対策を考えます。医師会などの関係機関との連携も重要で、多くの方々に協力いただきながら、学校現場が少しでもより良い方向に進めるように日々努力しています。

Q3 入庁前のイメージと実際のギャップについて

現在2年間同じ業務を任されていますが、同じ仕事であってもその年によって求められるものが変わったり、突発的な出来事が起こったり、変化が多く驚いています。入庁する前に覚悟していたよりも、毎日が本当にあわただしく、あっという間に一日が終わってしまいます。その分、やりがいがありますし、「マンネリ化」することなく充実して仕事できています。

Q4 メンター制度*について教えてください。

入庁した直後、右も左も分からない状態のときに「誰に聞

いたらよいだろうか？」と悩むことなく、メンターの先輩に頼ることができるので、1年目から安心して仕事ことができました。

困ったときに相談でき、一緒に悩んで考えてくれる相手がいることはとても心強かったです。

指導者側もやらせていただきましたが、自分があいまいにしていた部分を改めて勉強しなおす機会となり、自分にとって学びの多い1年になりました。

Q5 学生等への一言

市役所の仕事は多様なので、いろいろな形で市民の皆さんの生活を支えることのできるやりがいのある仕事だと思います。皆さんと一緒に働ける日が来るのを楽しみにしています。

※メンター制度

職場の先輩職員がマンツーマンで新規採用職員の育成・指導に当たる制度で、新規採用職員が早く職場に慣れ、安心して仕事ができるよう、先輩職員が職務に必要な知識や職員としての心構えなど指導します。

また、職場生活全般においての身近な相談役となり精神的な支えとしての役割も果たしています。





職種

一般
事務

財津香南子 市民まちづくり推進部
移住交流推進課

●平成25年度入庁

Q1 志望動機を教えてください。

学生時代に販売員のアルバイトを経験して人と接する仕事が好きになった反面、売り上げのノルマがあり、本当にお客様に必要なかわからないものも売らなくてはいけないことに疑問を感じていました。

「シンプルに人のために仕事ができる。」そんな仕事をしたいと思ったことが、公務員を目指した理由です。そして公務員の中でも、住民との距離が近く、自ら事業として取り組める市役所が、私の希望が叶えられる場所ではないかと思い、志望しました。

Q2 現在の主な業務内容を教えてください。

人口減少対策の一つとして、移住希望者が上田市へ移住するまでのお手伝いをしています。具体的には、三大都市圏での移住イベントなどで相談を受けたり、上田市での生活を体験していただくため実際にお越しいただき、市内を案内するなどの業務です。

相談では、人生の中でも大きな決断である「移住」が失敗しないよう、移住希望者ひとりひとりにピッタリな場所はどこか、一緒に考えながらアドバイスをさせていただきます。そのためは、長野ならではの生活スタイルや、就農、起業、子育て、歴史、娯楽、防災など、様々な知識が必要になるため、上田市の専門家になるつもりで情報を取るように心がけています。

サポートをした方が「やっと上田市民になったよ！」と報告に来ていただいたときはとても嬉しいですし、お店を始めたり、地域のイベントに参加されているお話と聞くと、その

方のためだけでなく地域の活性化にもつながっていると感じ、やりがいにつながっています。

Q3 人事異動について

入庁して4年が経ち、国保年金課から移住交流推進課へ初めての異動がありました。

国保年金課では課税業務を担当しており、法律に則って正確に進めることが最低限かつ重要でした。また、国保(国民健康保険)は国民の健康を守るセーフティネットとして重要な役割を担っており、そういった意味での使命感がありました。

一方、移住交流推進課のミッションは移住人口を増やすことですが、その方法はさまざまです。正解がない中で“何をやるか？”を考え実施し、“現場合わせ”で柔軟な対応が必要となる場面が多く、仕事の仕方や発想の違いを理解するのに時間がかかったことを覚えています。

また、人事異動の醍醐味の1つは、人との出会いだと思います。異動前の課でお世話になった方々に加えて、異動後の課でも職員や庁外の方と新しい人間関係が構築されるため、仲間が増えたような心強さを感じています。

Q4 学生等への一言

公務員というルーティンワークばかりのイメージがりましたが、自分の個性を出せるような場が、意外とどんな部署でもあるように思います。また、仕事ひとつひとつが市民の幸せにつながっていると思える、貢献感に満ちた職場だと感じています。

みなさんが納得のいく社会人生活が送れるよう、応援しています！



田中雅士

総務部
総務課

職種

一般
事務

●平成24年度入庁

Q1 志望動機を教えてください。

就職活動を始めた時、自分を育ててくれた地元で恩返しができるような仕事に就きたいと思い、公務員の仕事に興味を持ちました。また、大学では体育・スポーツ系の学問を専攻していたことや菅平がラグビーやサッカー、陸上などの合宿の聖地として全国的に有名であったことなどから、漠然とはありますが、スポーツを通じた上田市のまちづくりに貢献してみたいと考えるようになりました。

Q2 現在の主な業務内容を教えてください。

私が所属する総務課では、職員の人事や給与、また、組織や定員管理、文書法規などの様々な業務を行っています。その中で、私は、職員の給与に関する業務を担当しています。具体的には、職員の昇給・昇格管理や人件費の予算に関する業務、給与調査などの業務があり、給与・厚生制度を適正に運用するとともに、各制度のよりよいあり方についても検討を進め、職員が働きやすい職場環境づくりに努めています。

Q3 人事異動について

平成26年度に初めての異動を経験し、現場に出ることが多かったそれまでの業務から一転、様々な法律を根拠に業務を進めていくことになりました。1日でも早く新しい業務に慣れることで職員からの信頼を得られると考えていました。先輩方の手厚いサポートのおかげもあり、今では自信を持って業務にあたる事ができています。

Q4 主任として心がけていること、取り組んでいること

担当している業務だけでなく、係全体の業務に目を向けるよう心がけています。日頃から上司や同僚とコミュニケーションを取り、関わりのある組織や業務との連携を密にしておく。また、わからないことなどは、まずは自ら調べ、それでも解決しない場合は、周りの先輩方を頼るようにしています。

Q5 学生等への一言

若手職員の意見も取り入れてもらえる風通しの良い職場だと思います。何よりも人のよさを感じることができます。また、幅広い職務経験を積めることは上田市役所の大きな魅力の一つです。多くの部署を異動しながら様々な業務を経験し、自分の適性に合ったキャリアを形成していくことができます。





武藤 創

都計課
土木課

職種

●平成30年度入庁

土木
技師

Q1 志望動機を教えてください。

上田市でインターンシップを経験した際、地方都市の現状や地元との深い関わりを間近に感じました。毎日、市民のみなさんが「まち」のことを相談に来ます。「まちづくり」とは、インフラ整備だけではなく、各種調査を踏まえ、市民のみなさんと共に「まち」の将来像を計画・設計し、維持・管理を行い、創造し続けるものだと感じました。人々に必要とされる「まち」を創造していく仕事に魅力を感じました。

Q2 現在の主な業務内容とやりがいについて

インフラ設備の維持・管理を行っています。市民の方々からの要望や道路パトロールを元に上田市の基礎を支えています。

工事を発注し、完成することで「成果が目に見える」こと。市民の方々からの「ありがとう」の声が聞こえてくること。それが、挑戦するやる気とやりがいになっています。

Q3 入庁前のイメージと実際のギャップについて

基礎自治体という認識は入庁前からありましたが、想像以上に市民の方々との関わりが密であると感じました。職員と市民が協働して「まちづくり」に関わっていく感覚もイメージ以上だったと記憶しています。

また、仕事の進め方も、市民や業者の方々、また仲間同士の活発なコミュニケーションを通じて進めていきますので、思いや考えを相手に伝えることの大切さを痛感しました。

Q4 現在の職場の雰囲気を教えてください。

土木課は毎日が勉強です。先輩は皆さん丁寧に技術・知識を教えてください。現場を見に行き、測量・設計をしたり、一緒に調べたり、時には飲み会があったり、とても働きやすく、楽しい職場です。そして技術者・社会人として成長するのを助けてくれる環境だと感じます。

Q5 働くうえでの市外出身のメリット・デメリット

市外からも上田市はアクセスがよく通勤しやすいです。しかし、仕事をしている時に市内の地理に弱くて困る場面があります。これから働いていく中で段々と詳しくなっていけると思います。

Q6 学生等への一言

就職活動において4ヶ月間のインターンシップの経験が進路選択にとっても役に立ちました。学生時代に時間を有効に使い経験してみてください。企業研究や説明会だけで本当に就職先のことは分かりますか？自分自身で「見て・感じて・聴いて」就職活動の強みにしてください。自分の未来は自分で創り出していく。

上田市と一緒に「まちづくり」してみませんか？待ってます。



上田で保育士

「恵まれた自然環境の中、のびのびとした保育が実践できること。」このことは上田市の保育の大きな特徴と言えますが、それだけではありません。

上田市は面積が552km²と広く、保育園のある地域ごとに環境が異なります。このため、各保育園では地域の特性を活かした特徴ある保育を実践しています。

また、上田市の保育士も人事異動により数年ごとに勤務する保育園が変わります。上田市の保育園はそれぞれに特徴があることから、異動を通じて新たな学びやより新鮮な経験を得ることができます。新たな地域、新たな職場での人との関わりを通じて、『子どもと共に自分も成長できること。』も、上田市の保育の強みです。

Q1 志望動機を教えてください。

保育園の先生に憧れ、5歳のころからずっと、保育士になりたいという夢を抱いていました。

学生時代に県外と上田市で保育実習をして、上田の人の温かさや自然の豊かさを感じ、地元である上田市で働きたいと思い、志望しました。

Q2 やりがいについて教えてください。

現在は5歳児クラスを担当していますが、毎日いろいろなことが起こり、どう対応したらよいか困ったり上手くいかずに悩んだりすることもあります。

しかし、保育を通じ「あ～楽しかった」「先生また一緒に遊ぼう」など園児の一言が、とても嬉しく、励みにも感じています。また、子どもたちの純粋で素朴なつぶやきにも癒されています。

Q3 職場の雰囲気について教えてください。

今年度初めての異動を経験し、現在は2つ目の園ですが、どちらの園も和やかな雰囲気で働きやすい環境です。また、経験豊富な先生方からいろいろなやり方を教えてもらい、日々勉強しています。現在は小規模園なので、担当クラス以外の子どもたちとも関わりが持ちやすくクラスの枠を越えて遊んでいます。

Q4 学生等への一言

保育園の子どもたちと過ごす毎日は、変化があって刺激的です。地域探検や菜園活動、季節の行事など、大人になると身近に感じられなくなるようなことを、自然に囲まれた保育園で子どもたちと一緒に体験できることも、保育士の魅力の1つだと思います。

皆さんと一緒に上田市で保育ができることを楽しみにしています。



清水 和

健康こども未来部
室賀保育園

職種

●平成27年度入庁

保育士

ワークライフバランスの推進

全ての職員が生活を充実し、業務の遂行にまい進でき、より良い市民サービスにつなげることができるよう、仕事と生活を両立しやすい制度や職場環境を整備しています。

制度内容（一例）

産前休暇、産後休暇、育児休業、子の看護休暇、部分休業、育児参加のための休暇（男性）、配偶者の出産休暇（男性）介護休暇、時間外勤務の免除、時間外勤務の制限、ノー残業デー（水曜日）や19（いくじ）の日（毎月19日）の実施による定時退庁の促進ほか



職種
一般
事務

町田香菜子

財政部
収納管理課

●平成16年度入庁

Q1 育休から得られたこと(もの)を教えてください。

上田市役所には、育児休業を取得しやすい環境があり、最長で子供が3歳になるまで育休を申請することができます。

育休中は、心置きなく子供と向き合うことができる反面、社会からの距離を感じたり、生活上で不自由さを感じることもありました。そんな時、地域の方や周りの方々からのちょっとした言葉がけや温かい心遣いが、とても嬉しいものでした。

育休中のこうした経験や気づきを、今後の仕事にも活かしていきたいと思っています。

Q2 職場復帰に向けた取組みについて

少しでもスムーズに仕事に戻れるよう、ホームページや広報誌などで市政の情報収集をしましたが、あまり時間が作れず復帰の日を迎えてしまったのが実情でした。

先に職場復帰していた同僚の体験談なども聞き、復帰に向けた準備をしました。

Q3 復帰後、仕事に対する意識の変化等について

復帰後は、今まで以上に限られた時間の中で正確かつ効率的な仕事をするためには、どうしたらよいかを考え仕事をするようになりました。

また、職場には育休を取得してきた先輩もたくさんいるため、仕事と育児の両立のポイントを日々相談しながら、仕事に取り組んでいます。

Q4 学生等への一言

上田市役所には、育休を取得し復帰することを快く受け入れてくれる環境があり、育休から復帰した職員がたくさんいます。最近では、男性職員の育休取得者も増えてきているようです。職場も子供のいる職員に対する理解があるため、安心して仕事と子育てを両立できると思います。

仕事も責任を持って取り組み、子育てにもじっくり向き合いたいという人にとって、働きやすい職場だと思います。

勤務条件

令和2年4月1日現在

● 初任給

| | |
|--------|----------|
| 大学卒業程度 | 192,600円 |
| 短大卒業程度 | 172,400円 |
| 高校卒業程度 | 158,100円 |

※ 上田市給与条例に基づき支給します。
※ 職歴等により、加算される場合があります。

参考 経験年数別平均給料月額（大卒程度）

| | |
|------------------|----------|
| 経験年数 7年以上 10年未満 | 249,898円 |
| 経験年数 10年以上 15年未満 | 283,795円 |
| 経験年数 15年以上 20年未満 | 324,045円 |

● 諸手当

通勤手当、住居手当、扶養手当、寒冷地手当、期末・勤勉手当や職務の特殊性に応じた特殊勤務手当などがそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

参考 期末手当・勤勉手当支給割合

| | |
|------|---------|
| 期末手当 | 2.60 月分 |
| 勤勉手当 | 1.85 月分 |

● 勤務時間

原則として午前8時30分から午後5時15分まで。
ただし、勤務箇所によっては変則的な勤務時間となる場合があります。

● 休日

原則として土曜日、日曜日、祝日、年末年始。
ただし、勤務箇所によっては変則的な勤務日となる場合があります。

● 休暇等

年次有給休暇（年間20日、採用初年度は15日）のほか、療養休暇、特別休暇（夏季休暇、結婚休暇、産前・産後休暇 など）、介護休暇、育児休業制度などがあります。

参考 年次有給休暇の平均取得実績

| | |
|-------|-------|
| 平成29年 | 8.5 日 |
| 平成30年 | 9.0 日 |
| 令和元年 | 9.0 日 |

● 昇給

1年に1回、勤務成績に応じて行います。

● 福利厚生

上田市職員互助会にて各種助成や給付事業を行っています。
祝金（結婚・出産・入学など）、資金貸付、クラブ活動助成、上田わっしょいなどの地域行事への参加、公務員賠償責任保険への団体加入 ほか





問い合わせ先

上田市総務部総務課
〒386-8601 長野県上田市大手一丁目11番16号
☎ 0268-22-4100(代表)
HP <http://www.city.ueda.nagano.jp>



採用試験の情報はこちらをご覧ください ▶▶▶